^{令和5年度} 決算状況

令和5年度の決算が認定されました。昨年度はどれくらいの収入がありどのような目的で支出されたのか、決算の概要と財政状況をお知らせします。

一般会計

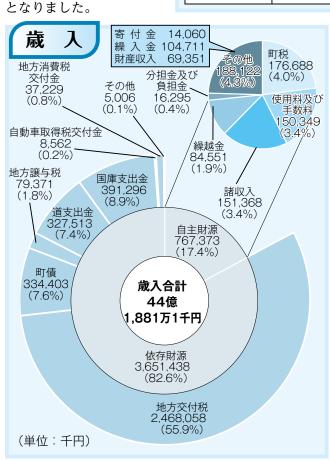
令和5年度の一般会計の決算は、歳入決算額が44億1,881万1千円、歳出決算額が43億5,869万7千円となり、

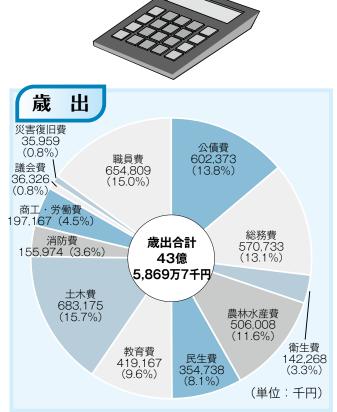
歳入から歳出を差し引いた 収支は6,011万4千円の黒字 となりました。

これを前年度と比較する と歳入決算額は1億5,095 万2千円ほどの増(3.5%の 増)、歳出決算額は1億7,539 万円ほどの増(4.1%の増) となりました。

一般会計決算比較

区分	令和5年度	令和4年度	増減額
収入	44億1,881万1千円	42 億 6,785 万 9 千円	1億5,095万2千円
支出	43億5,869万7千円	41 億 8,330 万 7 千円	1億7,539万0千円
差引額	6,011万4千円	8,455万2千円	△ 2,443 万 8 千円
翌年度繰越財源	5,087万4千円	0円	5,087万4千円
実質収支	924万0千円	8,455万2千円	784万8千円





特別会計

特別会計とは特定の事業のために一般会計とは別に保険料や使用料など特定の収入により運営する会計です。 本町の特別会計につきましては、赤字になるものはありませんでした。

	会計名	収入	支出
特別会計	国民健康保険	1億4,228万9千円	1億4,187万6千円
	後期高齢者医療	3,199万4千円	3,171 万 5 千円
	介護保険	1億9,779万9千円	1億9,338万6千円
	奨学資金	143万6千円	143万6千円
	簡易水道事業	7,493万9千円	6,888万6千円
	下水道事業	6,455万4千円	5,812万3千円
合計		5億1,301万1千円	4億9,542万2千円



[※]簡易水道事業および下水道事業については、令和6年4月1日より特別会計から企業会計へ移行したため、 令和6年3月31日付で打ち切り決算となりました。

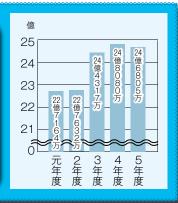
各種グラフで見る!幌加内町の財政状況推移

皆さんが興味のある地方交付税や町債(町の借金)、基金(町の貯金)の過去5年間の推移をグラフで見てみましょう。

地方交付税の推移

幌加内町の一般会計歳入総額の55.9% (令和5年度)を占める「地方交付税」は、自主財源の確保が難しい本町の最も貴重な財源であり、財政の「要」といえます。地方交付税は、地方公共団体間の財源の不均衡を調整し、どこの地域に住む住民にも標準的な行政サービスが提供されるよう財源を保障し、国税5税(所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税)の一定割合の額を国が地方公共団体に対して交付するものです。

町民一人あたりに換算すると(令和5年度末人口1,235人)約200万円が交付されている計算になります。



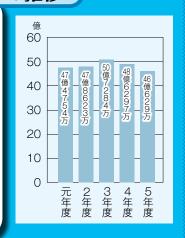
町債 (町の借金) の推移

社会資本の整備や大型の公共事業 等を実施する場合、起債という長期にわ たって返済を行なう借入金を活用し、資 金調達を行います。

令和5年度の町債の残高は、約46億629万円となっていますが、令和5年度の主な減額理由は、借り入れた町債の総額に対して、償還した金額の方が大きいことによるものです。

今後も町債発行の抑制や効率的な起 債償還に努め財政の健全化を図ります。

また、町民一人あたりに換算すると (令和5年度末人口1,235人)約373万 円の借金があるという計算になります。

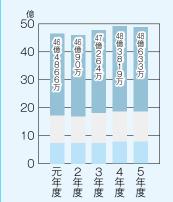


基金 (町の貯金) の推移

基金(町の貯金)は、財源が不足する年度 に年度間の不足を補う「財政調整基金」と町 債(まちの借金)の償還財源を確保し借金の 返済に充てる「減債基金」、また、使用目的が 決まっている「特定目的基金」があります。

また、町民一人あたりに換算すると(令和5年度末人口1,235人)総額で約389万円の貯金がある計算になります。





一人あたり 決 算 額

一般会計の支出を、項目ごとに町民一人当たりの額で表示してみました。

町民一人当たりの決算額: **352 万 9,309 円**(対前年比 33 万 1,067 円増)

※人□ 1,235 人(令和5年度末)で計算

企画・町民活動など 49万1,546円 (前年比3万1,913円減)



道路建設・河川整備など 55万3,178円 (前年比9万2,525円増)



保健・福祉など 28万7,238円 (前年比9,257円増)



消防·防災 15万5,411円 (前年比3万1,377円増)



し尿・ごみ処理など 11万5,197円 (前年比7.011円減)



教育・スポーツなど 33万9,407円 (前年比1万3,024円増)



農林など **40万9,723円** (前年比17万1,243円増)



借入金の償還 48万7,751円 (前年比5万644円増)



商工振興など **15万9,649円** (前年比1万1,598円増)



職員費 53万209円 (前年比9,677円減)

